第1 学年

## 教科の目標

「体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

## 学年の目標

- (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、 運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

## 評価の観点

月	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
/ J	<del>-</del> 70	74 HW 1/10	70(Y) 136/1 22/0	
4		・号令を理解し、正しく行動することができ	・その日に行う運動で使う部位をより意識	・健康・安全に気を付けながら,意欲的
		る。	して,毎日の体操を行うことができる。	に取り組もうとしてる。
		・心と体のほぐし方や体を動かす楽しさや心	・体ほぐしの運動で、「心と体の関係や心	・体つくり運動の学習に意欲的に取り組
		地よさについて,理解することができる。	身の状態に気付く」ことや「仲間と積極的	もうとしている。
		・体の柔らかさや巧み(技術的)な動き,力	に関わり合う」ことを踏まえて,ねらいに	・仲間の補助や助言をして,仲間の学習
		強い動き,動きを持続する能力を高めること	応じた運動を行う事ができる。	を助けようとしている。
		について,理解することができる。	・体の動きを高めるために,自己の課題に	・一人一人の違いを認めようとしてい
		・「心と体は関係していること」や「自分の	応じた運動を行うことができる。	る。
	集団行動,	心や体の状態に気付く」,「仲間と積極的に	・安全のために気を付けることを,他の学	・ねらいに応じた行い方などについての
	体つくり運	関わり合う」ことについて,理解することが	習場面に当てはめ,仲間に伝えることがで	話合いに参加しようとしている。
	動	できる。	きる。	・健康や安全に留意して取り組もうとし
	34)	・体の動きの安全で合理的な高め方について	・仲間と話し合う場面で,仲間との関わり	ている。
		や体の動きを高める適切な強度,時間,回数	方を見付けて,話し合いに参加することが	
		などを組み合わせる方法ついて,理解するこ	できる。	
		とができる。	・個人の体力の程度や性別等の違いを考え	
		・運動の組合せ方には,効率のよい組合せと	て,仲間とともに楽しむための運動を見付	
		バランスのよい組合せがあることについて,	け,仲間に伝えることができる。	
		理解することができる。		

5	体力テスト, (短・大) (短・大) (短・大) (短・大) (短・大) (保健編, 体育編	・動き方やルールなどを正しく理解し、自分の力を最大限に発揮することができる。 〇知識 ・陸上競技の特性(走る・跳ぶ・投げる)や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能・短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることができる。 ・走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から素早く踏み切って跳ぶことができる。 ・健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていることや疾病は主体の要因と環境の要因が関わり会って発生することを理解することができる。 ・健康の保持増進には、年齢、生活環境に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解することができる。 ・体育編・運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しさについて、また、運動やスポーツの楽しまります。	・自分と他者の行い方を比べ、よりよい記録がでるように工夫することができる。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 ・自分と友達を比べて、課題に気づき仲間とともに課題を解決することができる。 ・健康な生活と疾病の予防について思考し、判断するとともに、それらを表現している。 ・運動やスポーツの多様性について、課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断するとともに、それらを表現している。	ている。自分の記録に対する課題に自ら 気づき、より記録を向上させる工夫をし ようとしている。 ・陸上競技に意欲的に取り組むととも に、勝敗などを認め、ルールやマナーを 守ろうとし、分担した役割を果たそうと することができる。また、一人一人の違 いに応じた課題や挑戦を認めようとした り、健康・安全に気を配ったりしようと している。 ・自分の課題に気づき、今後の自分の記
		動やスポーツの関わり方やその楽しみ方について理解することができる。		
6	バレーボー ル,体つく り運動	○知識 ・球技の特性(集団対集団,個人対個人で試合をすること)や成り立ち,技術の名称や行い方,その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・ネット型では,ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。		・球技に意欲的に取り組むとともに、フェアプレイを守ろうとすることや作戦などについての話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすることなどをしたり、健康や安全に気を配ったりしようとしている。また、自分の課題に気づき、今後の自分のプレイがよりよくなるように工夫しようとしてる。
7	水泳	○知識 ・水泳の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解することができる。	・例題を使って、泳法などの課題を発見し、合理的な解決方法を考え、他者に伝えることができる。	・ルールやマナーを大切にしようとすること、水泳の事故防止に関すること、水泳の特性について理解しようとしている。
9	器械運動	○知識 ・器械運動(マット運動・跳び箱)の技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解することができる。 ○技能 ・跳び箱では、切り返し系や回転系の基本的な技や条件を変えた技、発展技のいずれかができる。 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技をなめらかに行うこと、条件を変えた技、発展技を行うことができる。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・器械運動に意欲的に取り組むとと もに、よい演技を讃えようとするこ とやお互いに助け合おうとするこ と、一人一人の違いに応じた課題や 挑戦を大切にしようとすることなど をしたり、健康・安全を確保したり している。

10	ソフトボール,保健編	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃やボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。 ○保健編 ・身体機能の発育・発達には、器官が急速に発育し、呼吸器、循環器系などの機能が発達する時期があること、また、その時期や程度には個人差があることを理解することができる。 ・思春期には、内分泌の働きによって生殖にかかわる機能が成熟すること、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解することができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 ・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断するとともに、それらを表現することができる。	, , + -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -,
11	武道, バド ミントン	○知識 ・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・剣道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・武道に意欲的に取り組むとともに、相手を大切にし、伝統的な行動の仕方を守ろうとすることや分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしたり、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしようとしている。・球技に意欲的に取り組むとともに、フェアプレイを守ろうとすることや作戦などについての話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすることをしたり、健康・安全に気を配ったりしようとしている。また、自分の課題に気づき今後の自分のプレイがよりよくなるように工夫しようとしてる。
12	陸上(長距離走)	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・長距離走では、ペースを守って走ることができる。	に、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 ・自分と友達を比べて、課題に気づき仲間	に, 勝敗などを認め, ルールやマナーを 守ろうとすること, 分担した役割を果た そうとすること, 一人一人の違いに応じ
1	ダンス	○知識 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせて、リズムに乗って全身で踊ることができる。	るとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。また、仲間とともに作り上げたものを発表することができ	現しようとしたり、仲間の学習を援助しようとすること、交流などの話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに

2	バスケット ボール, サッカー.	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ○ 保健編 ・精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること、思春期においては自己の認識	に、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 ・心身の機能の発達と心の健康について、 課題を発見し、その解決に向けて思考し、 判断するとともに、それらを表現している。	フェアプレイを守ろうとすること,作戦
		が深まり、自己形成が成されることを理解することができる。 ・精神と身体は相互に影響を与えることや欲求やストレスが心身に影響を及ぼすこと、心の健康を保つためには欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解することができる。		の学習に主体的に取り組もうとしている。
3	卓球	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解することができる。 ○技能 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	るとともに, 自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	フェアプレイを守ろうとすること、作戦
評価方法		<ul><li>・小テスト</li><li>・審判ができる</li><li>・記録(タイム)</li><li>・ボール操作やコントロール</li><li>・表現(マット,ダンスなど)</li><li>・学習の様子や発言</li></ul>	・レポートや振り返りシート ・学習の様子や発言	・レポートや振り返りシート ・準備運動,整理体操,活動中 に周りを見て安全に留意する, 学習に意欲的に取り組む,活動 の補助をしたり仲間に助言した りして仲間の学習を援助しよう とする様子。

## 学習の進め方

- ・準備運動を大切にしましょう。
- ・授業を進めるにあたって必要なことを覚えましょう。(準備・片付け・基本的なルール など)
- ・基本的なこと(動作・技術・戦術など)を練習しましょう。
- ・先生や友だちのアドバイスを参考にしながら、自分(たち)の課題(目標)を解決していくために、自ら進んで取り組み、考えたり工夫したりしながら協力して、練習・試合・記録計測をしていきましょう。
- ・グループ内や全体で発表したり、課題をまとめたものをカードに記入したりしていきましょう。